



新年度のスタートに当たり

校長 疋田 敦士

新入生20名を迎え、全校児童生徒60名で新年度がスタートしました。

新入生はもちろん、子供たちは学年が一つ上がり、希望に満ちあふれた表情を浮かべていました。新しい友達や先生方との出会いを楽しみながら、新しい環境に早く慣れ、自分らしくそれぞれの力を伸ばして行ってほしいと願っています。

さて、本日の入学式では、きらきらと輝く新入生の皆さんに次のような話をしました。

小学部新入生の皆さん、皆さんと一緒に遊んだり学んだりすることを、小学部のお兄さんお姉さんたちはとても楽しみにしていますよ。小学部でのお勉強をとおして、自分で進んで取り組み、できることをどんどん増やしていきましょう。

中学部新入生の皆さん、中学部では、みんなの中で、自分の役割を発揮しながら、友達と一緒に協力する学習に取り組みます。友達や、家族、地域の人たちとより良くかかわる力や、明るく元気よく生活するための力を身に付けていきましょう。

高等部新入生の皆さん、高等部では、社会人になるために必要な学習や実習など、たくさんの経験をします。また、自分らしい生活を過ごすことについても学びます。高等部での生活をとおして、自分から新たなチャレンジをしたり、生活を楽しく過ごしたりできる力を身に付けていきましょう。

令和3年度も引き続き、新型コロナウイルス感染症への対策をしっかりと行いながら、子供たち一人一人の気持ちに寄り添った教育活動を進めてまいります。そして、子供たちの学びを止めることなく、充実した日々を過ごせるよう、できることを工夫して取り組んでいきます。

一年間、どうぞよろしく願いいたします。

